

連合十勝 第Ⅱ期ユニオンスクール「第2回学習会」を開催

第Ⅱ期ユニオンスクール十勝の第2回学習会が、6月25日（水）19：00より、帯広地区労働者会館において開催しました。

第1回学習会は、4月24日（木）に37名が参加しての開催、今回は参加者が15名と少数でしたが、内容は充実、あっという間に終了時間となりました。講師は毎度おなじみの連合北海道組織対策局の皆川次長です。



今回のテーマは①「なんちゃって財務諸表の見方」でOK！ ②グループワーク「NEW連合北海道ユニオンかるた、団交編！」

③グループワーク「模擬団体交渉対策」の3件となり、「財務諸表の見方は会社の経営分析に必要。最低限、『単語』はしておくべき」との話があり、全員真剣に聞き入っていました。

そして、メインテーマとなった「ユニオンかるた」は、4班に分かれて実施。苦戦をしながらも3班は全問正解で終了。連合十勝会長と帯広の会長の2人の班は、なんと4問不正解、しかも極めて初歩的な問題での「ミス」。参加者には「不正解」があったこと「特定秘密？」にしていました。

時間の関係上「バツゲーム」は逃れましたが、常に基本的な労働法の学習が大切と再認識しました。

3つ目のテーマとなった「模擬団交対策」の学習は次回の「模擬団交」に向けた作戦会議ともなりました。

した。

第Ⅰ期での模擬団交の時は、妥結に至らず、組合側が追い込まれる状況が多かっただけに、今回の学習は力になりました。

第3回学習会は、8月9日（土）13：00から予定しており、学習の成果を実践（模擬団交）で発揮できるよう今から準備を誓いあって終了しました。



【苦戦する連合十勝会長と帯広地区連合会長】

